

令和4年度

保護者のための 家庭教育支援講座

家庭教育とは？

家庭における教育は全ての教育の出発点であり、子供たちが基本的な生活習慣や豊かな情操、社会的マナー等を身に付ける上で重要な役割を担っています。全ての子供が適切な家庭教育を受けることができるよう、親の学びや育ちを支援するとともに、家庭と地域をつなげるなど、家庭教育の更なる充実を図ることが求められます。

(第3期千葉県教育振興基本計画 次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プランから引用)

費用は無料！

**5企業
まで**

是非、社員研修としてご活用ください！

千葉県教育委員会は、企業等からの要請に基づき、普段から、家庭教育について学ぶ機会や時間がなかなかとれない働く父親・母親などを対象に、家庭教育の重要性を知っていただくため、社員研修等の機会を利用した「家庭教育支援講座」を実施しています。

・いつ

令和5年2月頃までに実施

・どこで

各企業の研修室・会議室など

・だれが

千葉県教育委員会が派遣した講師が講座を担当します

テーマは家庭教育に関連するもので、各企業の研修担当者様と相談させていただきます。



申込期間

9月26日～
10月17日

こちらのQRコードから「ちば電子申請サービス」にて、お申込みができます。5企業を超える申込があった場合は、抽選を行います。

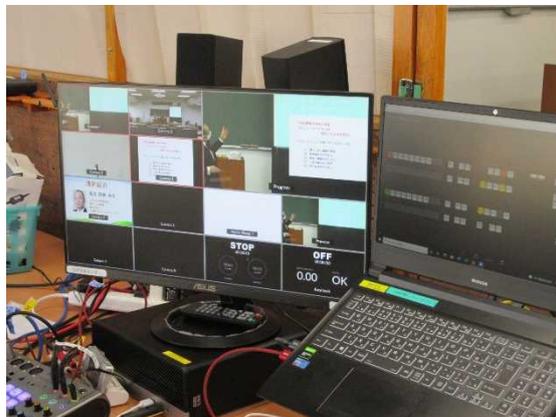
問い合わせ先

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課
学校・家庭・地域連携室
電話 043 - 223 - 4069
FAX 043 - 222 - 3565
E-mail kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

令和3年度の家庭教育支援講座の様子

公益財団法人モラロジー道德教育財団（令和4年1月25日）
「家庭・職場でのコミュニケーション・スキルアップ」

講師：川島 隆太 氏（千葉県スクール・ソーシャル・ワーカー）



株式会社ティエフケー（令和4年1月21日）
「イライラをニコニコに変える子育てのコツ」
～子どもの気持ちを理解し、親の思いが届く効果的なコミュニケーション～

講師：式場 敬子 氏（なのはな「親業の会」代表）



《参加者の声》

- ・今回2回目ですが、2回とも充実した内容の講義で大変満足しております。来年も引き続きお願いしたいと思っております。開催していただきありがとうございました。
- ・人を頼りにする・頼りにできるか。自分が幸せだと思わないと謝れない等、成程と再確認させてもらいました。挨拶にしても仲間か、味方か等、実践を交えて分かり易く教えていただきました。職員ともども今後には生かしていきます。
- ・先生の話し方、説得力どれも素晴らしかったです。子育てを実際に行っている者として、子供に常にガミガミ言ってしまう事を反省し、「親行」の3本柱を心得て、コミュニケーションを取ろうと思います。また、是非企業で実施したい内容です。本日は、どうも有難うございました。